

皆さまの声をお待ちしています

「伊達市長への手紙」

問 秘書広報課
広報広聴係
☎ 575-1113

開かれた市政・市民協働のまちづくりを推進するため、市民の皆さま（通勤通学者含む）が市に対して提言できる制度として、平成18年から「伊達市長への手紙」を受け付けています。

どんな意見が届いているの？ >>> 毎年200通あまりのご意見をいただいています。令和4年4月～9月に受け付けた手紙（102件）の一部をご紹介します。

月館に商業施設が必要だと思う

市は市民誰もが身近な場所で買い物や交流をし、暮らしを楽しめる商業地づくりを目指しています。商業サービス事業者からの立地相談があった際、地域ニーズをお伝えして立地誘導に努めていますが、具体的な立地につながっていない現状です。引き続き事業者との調整に努めてまいります。（担当：商工観光課）

小学生の娘が通学路でひき逃げにあった安全のために具体策をお願いしたい

市は毎年小・中学校を通じて通学路の危険箇所を調査しており、報告箇所は、関係機関（伊達警察署、保原土木事務所、市建設部土木課、市子ども未来課、各支所、学校、市学校教育課）で合同点検しています。今回ご指摘の箇所は改めて合同点検をします。登下校時の車の通行状況を把握し、適切な対応をするよう関係機関に働きかけてまいります。（担当：学校教育課）

古川の中草が伸び流れが悪く危険川底を下げ草木の撤去をお願いしたい

古川を管理する福島県保原土木事務所に確認したところ「ご意見いただいた箇所は、西若林橋付近から弁天橋付近までが河道掘削工事の予定範囲となっており、令和5年1月頃から工事を実施する予定です。」との回答を得ました。今後も適切な河川の維持管理が図られるよう、福島県に伝えてまいります。（担当：土木課）

やながわ希望の森公園をサイクル・オートバイパークとして活用してはどうか

やながわ希望の森公園は、開園時（昭和60年）とは利用者ニーズに変化があり、施設も老朽化していることから、活性化のため再整備計画を進めています。今年度は再整備の目的や工事の概要などを含めた基本計画の策定を予定しており、市民の皆さまが求める施設整備となるよう、今回の提案も参考に検討を進めます。（担当：梁川総合支所）

本当に市長が見ているの？ >>> 市長への手紙として受理された手紙は市長が全て目を通します。
※匿名、誹謗中傷、プライバシーに関わるものは受理できません。

回答までの流れ

- 1 秘書広報課に手紙が届く
- 2 市長が手紙を読む
- 3 担当課が解決策をまとめる
- 4 担当課が回答を作成し市長が決裁する
- 5 手紙の回答が皆さまに届く

どうやって出すの？ >>> 受付フォーム、郵送、ファックス、メールなどで送ってください。

- 1 「市長への手紙」書き込みフォームから送信する
市ホームページ受付フォーム▶ 
- 2 だて市政だよりに綴じ込んで全戸配布する「市長への手紙」用紙に書いて郵送する
※直近では、先月（1月号）に綴じ込んでお配りしています。
- 3 FAXやメールで送る
※「市長への手紙」と明記し、ご意見とともに「名前」「住所」「電話番号」「年齢」「職業」「回答を希望するかどうか」を書いて送ってください。

送付先

〒960-0692 伊達市保原町字舟橋 180
伊達市秘書広報課広報広聴係
☎ 575-1113 ファックス 575-2570
メール press@city.fukushima-date.lg.jp

担当者のひとこと

市が行う事業や制度、管理する施設などに対する建設的なご意見・ご要望、またはご提案など、市民の皆さまの声をお待ちしています。

秘書広報課 しぎはら ゆうま
嶋原 唯真

